

弘前市長現地督励



7月1日、谷川政人市長が相馬管内の園地を訪れました。今年の豪雪について、園主の三浦剛さんは「この園地で3回雪下ろしをしたおかげか、枝折れや苗木を含めても5〜6本の被害で済んだ」と状況を説明しました。数日中に袋掛けを終え、仕上げ摘果へ移ると今後の作業予定について話したあと実際に園地を回り、雪害により支柱で支えられた樹などを視察しました。谷川市長は「市でもかすがいやボルトなどに補助を出せるよう、これからも働きかけていきます」と力強く語り「これから暑い日も続きますので熱中症や熊による被害に十分気を付けて作業にあたってください」と園主を激励しました。



豪雪における現状を話す三浦さんと谷川市長

青年部通常総会



7月8日、青年部通常総会が開催され、24名が出席しました。三浦剛部長は挨拶で「60周年の節目を越え、厳しい自然災害の中でも横のつながりを大切に高め合ってきた。勉強会などを通して充実した1年にしてほしい」と語りました。続いて、JA相馬村の溝江翼理事が挨拶に立ち、任期に伴い在籍を続けることに触れたうえで「農協への意見があれば気軽に声をかけてほしい。リンゴの入庫数が1箱でも多く増えるよう協力をお願いしたい」と呼びかけました。総会で勇退予定だったメンバー数名が残り、今後は、縁の下での力持ちとして組織を支えることとなり、さらなる青年部の発展が期待される総会となりました。



部員に要望を話す溝江理事

ちゃぐりん寄贈式



7月10日、山内利彦理事金融共済部長が相馬小学校の校長室を訪れ、図書委員会の清野おはなさんが代表して「ちゃぐりん」を受取りました。贈呈式では、清野さんは「これまで詳しく読んだことがあまりなかったのですが、この夏休みを利用してじっくり読んでみようと思います」と嬉しそうにお礼を述べました。今回寄贈されたちゃぐりん8月号は、夏休みに入る前に全校児童74名全員へ届けられます。子どもたちが長い休み期間中もこの本を通じて農業や食べ物、農作物の大切さ、農作物への関心を深めてくれることが期待されています。



ちゃぐりんを受け取る図書委員の皆さん

シャインマスカット食育



7月11日、相馬小学校4年生の親子レクでシャインマスカットの摘粒作業を体験しました。佐々木指導員から「たくさん実がなっているのですが、1房40粒くらいまで減らすことで、残った実1つ1つに栄養が十分に行き渡り、果実も大きくなります」と説明を受けました。どのような粒を間引けばよいポイントを聞いたあと、自分で作業をする房に名前をつけて作業を開始しました。子供たちは「もっと実を減らしたらいいですか」と近くの振興課職員にアドバイスをもらいながら作業をしていました。参加した寺田琉叶くんは「作業は難しかったが、楽しかった」と感想をくれました。



美味しいシャインマスカットができますように～

りんご出荷生産者大会



7月13日、長慶閣において「令和8年産りんご生産者大会」が開催されました。大場組組合長は「令和7年度は豪雪から始まり、夏の干ばつ、秋の強風と、多種多様な被害に見舞われた年でした。令和8年産の取り扱いは大変な変更点があります。①販売手数料が2%から3%になります。②担い手不足の観点から選果基準を変更し、サンふじとふじに関してはギフトや輸出の面から大玉を選果していただいた場合、別途選果協力金500円を支給します。組合員の皆様に手間をかけない在庫体制を整え、職員一丸となって販売してまいります」と挨拶しました。なお、当日は令和7年産りんごの高価格販売に貢献した組合員が表彰され、総合の部では湯口地区の下山茂さんが受賞しました。



大場組合長より表彰状の授与が行われた

共防連 夏期研修会



7月16日、りんご研究所において共防連夏期研修が行われました。成田陽平会長は「近年のマイナー害虫への対策など新しい情報を共有していきましょう。それぞれの畑で症状や気になるところは違っていると思いますが、新しい情報を更新していきましょう」と挨拶しました。研修では「フビードスプレーに係る農作業事故について」と題し、青森県農業機械協会の外川輝和さんによる講義が行われました。前半の座学では「年間どのくらいの農作業事故が発生しているかと参加者に問いかけました。13回から15回農薬散布を行う中で常に危険と隣り合わせであるため、「必ず始業前点検を行い、いつもと少しでも気になるところがあれば無理をしないことが農作業事故防止につながる」と述べました。後半は、研究所の中庭にSS（スپردスプレーヤー）を持ち込み、実際に機械を見ながら部品の説明やオイル交換など、自分でできそうな点検について学びました。

参加者に丁寧に説明をする外川会長



夏の大売り出し



7月18日、湯口支所特設会場において「夏の大売り出し」が開催されました。会場には、除草剤やダンボール資材、枝受支柱、飛馬ハイドン、タイベックなどを求める方や、お得なレインスーツ、長靴、梯子を探す方など多くのお客様が訪れ、大変な賑わいを見せました。特に、2年連続の豪雪の影響から枝受支柱を買い求める人が多く、次々と売り切れ商品が出るほどの盛況ぶりでした。

農機具コーナー

ナーでは株式会社社マキタのテナントにラジオなどが展示され、多くの人で混雑していました。



たくさんの来場者に足を運んでいただきました

